

〈中学校 国語 解説〉

設問1一

1 解説

趣旨

目的に応じて資料を効果的に活用して話すことできるかどうかをみる。

■学習指導要領における領域・内容

〔第2学年〕 A 話すこと・聞くこと

ウ 目的や状況に応じて、資料や機器などを効果的に活用して話すこと。

■評価の観点

話す・聞く能力

解答類型

問題番号	解答類型		正答
1	一	1 実演①に5、実演③に2と解答しているもの	◎
		9 上記以外の解答	
		0 無解答	

2 学習指導に当たって

○ 目的に応じて資料や機器を効果的に活用して話すことができるようにする

スピーチをする際には、自分の伝えたいことが聞き手に分かりやすく伝わるように工夫する必要がある。特に口頭での説明のみでは伝わりにくい内容の場合には、イラストや写真、実物等の資料を用いることが効果的である。また、話題によっては、聞き手の前で実演することも理解を促すためには有効である。例えば、目的や状況、相手に応じた資料の内容になっているか、資料を提示するタイミングは効果的であるかなどについて聞き手の立場から検討し、分かりやすく伝わるスピーチにする学習活動が考えられる。

指導に当たっては、全国学力・学習状況調査【中学校】平成29年度国語B②報告書P76～P81、【中学校】平成27年度国語B①三に係る授業アイデア例P5～P6が参考となる。

設問1二

1 解説

趣旨

資料の提示の仕方を工夫し、その理由を具体的に書くことができるかどうかをみる。

■学習指導要領における領域・内容

〔第2学年〕 A 話すこと・聞くこと

ウ 目的や状況に応じて、資料や機器などを効果的に活用して話すこと。

〔第1学年〕 B 書くこと

ウ 伝えたい事実や事柄について、自分の考えや気持ちを根拠を明確にして書くこと。

■評価の観点

話す・聞く能力

書く能力

解答類型

問題番号	解答類型	正答	
1	二	(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ① A 写真を増やす、B 実演をする のどちらかを選んで、その記号を書いている。 ② A・Bいずれを選択した場合も、ひもの巻き付け方が分かりやすいという内容を書いている。 ③ 理由を表す表現「から」「ため」等が含まれている。	
		(正答例) ・A 写真①では、コマの部分の名称しか分からないので、ひもを巻き付けているときの写真を加えると、スピーチの内容と合って分かりやすいからです。 ・B 写真①に加えて、スピーチに合わせて実際に巻き方を見せた方が、ひもを巻き付ける様子がよく分かり、理解してもらえらると思うからです。	
	1	条件①、②、③を満たして解答しているもの	◎
	2	条件①、②を満たし、条件③を満たしていないもの	
	3	条件①、③を満たし、条件②を満たしていないもの	
	9	上記以外の解答	
0	無解答		

2 学習指導に当たって

○ 目的や状況、相手に応じて資料を効果的に活用することができるようにする

スピーチやプレゼンテーションをする際には、話の要点を明らかにし、聞き手の理解を促すために、資料を効果的に活用する必要がある。その際、事前に使用する目的等を確認して、どのような資料を、どのタイミングで提示するのか考えることが大切である。また、発表後に、説明した内容や資料を提示したタイミング等について、なぜそうしたのかという理由を互いに説明し合い、その効果を確認することも大切である。

設問 **1** **三**

1 解説

趣旨

相手の反応を踏まえながら、事実や事柄が相手に分かりやすく伝わるように工夫して話すことができるかどうかをみる。

■学習指導要領における領域・内容

〔第1学年〕 A 話すこと・聞くこと

イ 全体と部分、事実と意見との関係に注意して話を構成し、相手の反応を踏まえながら話すこと。

〔第2学年〕 B 書くこと

ウ 事実や事柄、意見や心情が相手に効果的に伝わるように、説明や具体例を加えたり、描写を工夫したりして書くこと。

■評価の観点

国語への関心・意欲・態度

話す・聞く能力

書く能力

解答類型

問題番号	解答類型	正答
1 三	(正答の条件) 次の条件を満たして解答している。 ① 【本の一部】 を参考にして、「コマを水平のままうまく着地させるために、どのように投げるとよいのか」が分かるように、次の二点を取り上げて書いている。 ・コマの軸をまっすぐに立てること ・コマの軸の角度を変えないように投げ出すこと ② 【スピーチ】 の 5 段落と内容の重なりがないように書いている。 ③ 「投げ出すときのコツは、」に続けて、五十字以上、七十字以内で書いている。	
	(正答例) ・(投げ出すときのコツは、) コマの軸をまっすぐに立て、コマの軸の角度を変えないように、地面を滑らせるようにして投げ出すことです。(61字)	
	1 条件①、②、③を満たして解答しているもの	◎
	2 条件①、②を満たし、条件③を満たしていないもの	
	3 条件①、③を満たし、条件②を満たしていないもの	
	9 上記以外の解答	
0 無解答		

2 学習指導に当たって

- 交流を通して振り返り、分かりやすい内容や表現の仕方について考えることができるようにする

スピーチをする際には、何のために話すのかという目的や、聞き手はその話題についてどのような点に関心があり、どのような情報をもっているかに注意して伝えることが大切である。また、実際にスピーチ等をする場面では、聞き手から質問したり、内容や伝え方について助言し合ったりする場を設けることで、表現の仕方や聞き方を互いに学び合うことができる。その際、ICT機器を活用し、スピーチをする様子を録画・録音して話し方を振り返る学習活動が効果的である。